

甲佐町 地域支え合いセンターだより

平成29年4月26日プレハブ仮設事務所から
甲佐町老人いこいの家内に移動



熊本地震発生後の10月に地域支え合いセンターが発足し、10ヶ月が過ぎようとしています。地域支え合いセンターの職員には、町内をはじめ、町外から勤務している職員もあり、最初は、甲佐町の地域を知ることから始めるような不安な状況でスタートしました。活動を進め、被災された方々から、お話を伺っていく中で、様々な問題や課題もございますが、それ以上に温かく接して頂いたことで、私たちが力をもらっていることに気づかされました。職員で話し合いを重ねながら、支援についての情報交換や課題の共有を行い、一つ一つの問題に真摯に向き合っていくことを確認しています。5月には、町からの依頼により、仮設・みなし仮設の方々に災害公営住宅入居意向調査をおこないました。この調査を基に町と更なる連携を図り、生活再建にむけた支援活動に取り組んでまいります。

また、各地域で活動されている区長さんや民生委員・児童委員さん、地域福祉推進員さんと連携しながら生活再建にむけた取り組み等を行いますので、ご支援、ご協力よろしく申し上げます。